事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

後期高齢者医療特別会計 事務事業名 担当部局名 担当室名 室長名 市民部 保険年金室 谷本 佳司 (H.25)No. 7010 (H.24)No.

	会計区分	事業コード
í		(中事業名) 予算書事業名
款	-	-
項	-	(小事業名)
目	-	-

1.事務事業の位置付け

総	政	策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
合	基本政	策	5	自立を支える地域福祉の充実
計	施	策	4	社会保障
画	小 施	策	3	後期高齢者医療保険
重点	点施策コー	- F		

2.事務事業の概要

後期高齢者の方が安心して医療を受けていただける体 制づくりをはじめ、被保険者間の負担の公平性の確保 を図るため、保険料収納率の向上などに努めます。

事業目的(めざす効果)

事業内容

三重県後期高齢者医療広域連合が保険者となり、後 期高齢者医療制度(75歳以上の方(一定の障害があり 認定を受けた方は65歳以上)が加入。)に係る申請及 び届出の受付、保険証の引渡しや保険料の徴収等を 行います。

3.総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

H.24年度(事業量·取組実績)

主な事業の 実績・計画	·被保険者数8,557人 ·現年度収納率 99.0% ·医療費給付6,112,000 千円	·被保険者数8,935人 ·現年度収納率 99.2% ·医療費給付6,393,000 千円

H.26年度(事業計画) H.27年度(事業計画) H.28年度(事業計画) ·被保険者数 ·被保険者数 ·被保険者数 9.200人 9.500人 9,800人 ·現年度収納率 ·現年度収納率 ·現年度収納率 99.2% 99.2% 99.2% ·医療費給付 医療費給付 医療費給付 6,610,000千 6,830,000千 |7,050,000千 円 円 円

直接事業費		H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
		1,190,677千円	1,188,484千円	1,230,000千円	1,250,000千円	1,270,000千円
内	国·県支出金					
訳	地方債					
千	その他()	515,749	494,687			
円 一	一般財源	(0) 674,928	693,797	1,230,000	1,250,000	1,270,000
<mark>大</mark>	職員	1.70人	1.70人	1.70人	1.70人	1.70人
数	臨時職員等	0.28人	0.14人	0.14人	0.14人	0.14人
7	版算人件費	(0千円) 21,708千円	21,416千円	13,328千円	13,328千円	13,328千円
	★ 総事業費	(0千円) 1,212,385千円	1,209,900千円	1,243,328千円	1,263,328千円	1,283,328千円

H.25年度(事業量·取組計画)

4.担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

保険料収納率が県下市町の水準と比較して低くなっています。 平成25年8月に社会保障制度国民会議において、後期高齢者医療 制度の方針が示されることとなっていますが、制度の先行きが不透明 な状況にあります。

考察(H.24年度の取組評価、課題)

今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容) 部内での情報共有をはじめ、債権管理室とも連携しながら滞納整理 に努めます。

|国の動向を注視しつつ、 県をはじめ、 後期高齢者医療広域連合等か |らの情報収集に努め、円滑な業務の推進に努めます。

_		_	
	点検項目		内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか	,	後期高齢者等の健康の保持と福祉を増進することで、生涯現役
	A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	5 策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献) 寿社会の創造	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか		
	該当しない		

5.今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】	継続(改善)
継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	是一种(以音)
	•

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由

保険料の収納対策を積極的に行います。

🏹 6.事務事業の取組に関係する主な市の計画